



未来に残そう青い海

海洋環境保全推進月間

当部では、平成29年6月を「海洋環境保全推進月間」と定め、地域貢献活動や環境関係法令の集中パトロールを行いました。

地域貢献活動では、ライフジャケットを着用した職員が稚内港内を清掃しつつウォーキングを行う「海洋保全推進及び海難防止ウォーキング」を主催したり、稚内市主催の「クリーンアップ稚内2017」に参加して海岸清掃を実施し、海洋環境保全や海難防止についての啓発を行いました。



海洋保全推進及び海難防止ウォーキングの様子



上空パトロールの様子

集中パトロールでは、漁船等を訪船し、油類の海洋への排出事故防止及び廃棄物等の適切な処理について指導しました。

また、航空機で上空から海岸線の廃棄物の有無や工場排水の状況等を調査しました。

これらの活動を通して、地域住民の方々に海洋環境保全に対する知識と理解を深めていただき、環境事犯の撲滅に努めています。

管内救難所訓練指導

4救難所、延べ240名が参加

海難が発生した際には、少しでも早い海難現場での対応が必要となります。

このような場合に素早く現場に急行し活躍するのが地元の海事関係者等で構成された救難所であり、各救難所の所員は海難の一報を受けると、本業を中断し、現場に急行して救助活動を行います。

当部警備救難課では、管内の各救難所員の救難技術の向上と連携強化を図るため、

め訓練指導を行っており、7月末までに4救難所（猿払、宗谷、稚内、頓別）の所員に対し、海難現場で使用する救命索発射器の取扱

い、傷病者に対する一次救命措置、海難現場に急行する際に使用するゴムボートの操法、消火活動に使用するガソリンポンプの操法についての訓練指導を行いました。

当部では、今後とも管内各救難所との連携を密にし、迅速な救助活動が求められる海難現場において国民の皆様の生命や財産を守るため日々の訓練を重ね、精進いたします。

学生募集活動

平成29年4月に学生募集担当に指名された職員は、7月末までに管内7箇所の教育機関を訪問し、学生募集活動を行いました。

本活動では、学生や進路指導の教諭に海上保安庁の業務説明をした上で、海上保安大学校又は海上保安学校の入校案内や、採用試験の過去問題を配布しました。

今後とも、随時学生募集活動を行って参りますので、海上保安庁の業務に興味がある学生や、海上保安官を目指している学生がおりましたら当部管理課までご一報ください。



海上保安大学校学生採用試験の実施について

海上保安庁の幹部職員を育てる全寮制の4年制学校であり、入学金や授業料等は全て無料です。

採用試験の申込みは原則インターネットで行っていただきますが、インターネット環境がない場合は、受験申込書にて手続きを行うことができます。

詳しくは海上保安庁ホームページ又は当部管理課までお問い合わせください。

インターネット受付：H29.8.24（木）H29.9.4（月）

申込書郵送・持参：H29.8.24（木）H29.8.28（月）



一次救命措置（心肺蘇生）訓練の様子

救命索発射器実射訓練の様子



愛します・守ります・最北の海

稚内海上保安部

〒097-0023 稚内市開運2丁目2番1号 (TEL・FAX 0162-22-0118)

ホームページ <http://www.kaiho.mlit.go.jp/01kanku/wakkanai/>

